

6月5日(金) 第14回総会を開催!

大交流会も盛大に出来ました

6月5日、村制60周年を記念して、ふるさと応援団木島平会の第14回総会が木島平村で行われ25名の会員の参加がありました。

ホテル パノラマランド木島平小ホールで行われた総会には、日墓村長、森議長をはじめ多くの来賓の皆様の出席のもと、H26事業報告、決算、H27事業計画、予算のすべての議案が承認されました。

特に、事業計画では、昨年度組織したツアー部会、会報部会、記念紙部会の3つの部会のうち、「記念紙部会」を早稲田大学の学生サークル「わせだいら」との連携を深めていくことから、「わせだいら部会」と名称を変え、今後の連携について検討を重ねることにしました。

総会終了後、パノラマランド木島平の大ホールにおいて、大交流会を開催しました。

大交流会には、ふるさと応援団木島平会の会員と、村の来賓の皆様及び一般参加者、調布市を中心とした木島平の応援団「調布・木島平交流クラブ」の皆さんあわせて約90名が参加され、バイキング方式で用意された木島平村の料理を囲みながら、共通する木島平の話題で盛り上がっていました。

交流会の中では参加者リレートークということで、応援団や交流クラブから2名ずつ、村の思い出を語っていただきました。応援団の参加者の中にはハワイ在住の方もいて、様々な思い出話に一層話が盛り上がりました。

最後には、交流クラブの田中副会長のエールと、応援団おなじみの「県歌 信濃の国」や、「村歌 栄行け木島平よ」を熱唱し、楽しいひと時もあっという間に過ぎていきました。



6/6(土)～7(日)ふるさと旅行同時開催

6月6日(土)～7日(日)には、木島平村周辺を旅する「ふるさと旅行」を行いました。

◆村制60周年 記念植樹祭

6日(土)午前中には、村制60周年記念植樹祭に参加し、午前10時からの植樹祭式典終了後、約1haの植樹会場にて植樹を行いました。記念標柱の建立の後、ヤマモミジやイタヤカエデを一人一本植え、植樹した木には、一人ひとりの名前プレートを付けました。全体の植樹は約500本。応援団以外にも、交流クラブや小学生、森林関係者など多くの皆さんにご協力いただき盛大に植樹が行われました。



◆飯山市小菅地区～馬曲地区を視察

植樹祭終了後、飯山市小菅地区を視察しました。小菅地区は、「小菅の里及び小菅山の文化的景観」の名称で、国の重要文化的景観に選定され、地域ぐるみで集落を保持しています。応援団でもその取り組みを視察し、村の活性化に繋がらないか視察を行いました。その後、馬曲地区を訪れ空き家や廃屋の現況を知り、一日を終えました。



◆お田植え祭りを見学

最終日は、根塚遺跡で行われた「お田植え祭り」を見学しました。早乙女による田植えや、下高井農林高校の木曾馬による代掻きなど、昔ながらの田植え風景を懐かしく感じられたひとときでした。

会報原稿募集中!

郵送・FAX・メールいずれかの方法でお願いします。「村の思い出」「身近な出来事」など、木島平村に関係することであれば何でもOKです。

【送付先】〒389の2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局

fax 026908204121 ☒ kicho@kijimadaira.jp まで